

日 時 令和元年10月30日（火）6校時
 場 所 2年生教室
 児 童 27名
 指導者 安倍 政輝
 祝田 美以子（支援員）

1 単元名 「さいがい」 からのちをまもるには

2 単元の指導構想

本校の防災教育の目標の1つに、「災害発生に伴う危険を理解・予測し、自らの安全を確保するための主体的行動がとれる能力を育てる」がある。低学年の重点目標は、「避難の際には、教職員や近くの大人の指示に従って適切な行動がとれるようにする。」「年少者、年長者との関わりの中で、互いに支え合う大切さを知り、地域の人々と進んで交流することができるようになる」である。それを受け、本単元では自らのもっている一般的な災害のイメージを身近な脅威としてとらえ、身を守る行動や方法について学び、1年生に伝えていく活動を展開する。

1学期に本学年の児童は災害のおそろしさについて学習してきた。本時に関わっては、津波は高さに伴うこと、力が強いこと、何度も塊で押し寄せせることを学習している。子どもたちはいわゆる「震災経験ゼロ世代」であるが、津波により家族を亡くしている児童、家庭環境に変化があった児童がいる。また、鵜住居で生きていくうえで、津波を主としながら災害時の適切な行動を身に付けておくことは必要不可欠である。発達段階に応じて、自らで学んだ知識を生かし、正しい判断力と行動力を身に付けられるようにしていきたい。

3 単元の指導計画（7時間）

- 第1次 「さいがい」のおそろしさは何だろう？・・・・・・・・・・2時間
- 第2次 「さいがい」からのちをまもるには？・・・・・・・・・・4時間（本時第1時）
- 第3次 「てんでんこ」のうたを1年生につたえよう・・・・・・・・・・1時間

4 本時の指導計画

(1) 目標

津波避難場所や津波避難標識の役割について知り、津波が押し寄せそうなときは、すぐに近くの津波避難場所に逃げ、命を守る行動をとることを理解することができる。

(2) 評価規準【知識・技能】

ねらいを達成している児童の姿	努力を要する児童への支援	評価方法
津波避難場所や津波避難標識の役割について理解し、津波が押し寄せそうなときは、すぐに近くの津波避難場所に逃げ、命を守ろうとしている。	グループでの活動に支援に入り、地図の見方を確認したり「怖かったらどこを逃げたらいいか」を話させたりする。	グループ内での交流と全体での発表、ふりかえりによる評価 (発言内容・記述内容)

(3) 展開

段階	○学習内容 ・予想される子どもの反応	○支援	◇準備 ◆評価
導入 6分	<p>1 これまでの学習を振り返り、本時の学習課題を確認する。</p> <p>(1) 津波のおそろしさについて既習事項を想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高さ ・強さ ・速さ ・何度もおしよせる <p>(2) 命を守るためには避難する必要性があることを確認し、学習課題を立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>つなみからいのちをまもるにはどうしたらいいのだろう。</p> </div>	<p>○1学期の津波の学習を思い出し、津波から身を守る必要性について確認する。</p> <p>○逃げる方法の中で、本時は「どこに逃げればよいか」を主に考える時間であることを確認する。</p>	
展開 34分	<p>3 日向地区のまち探検地図をもとに避難する場所について考える。</p> <p>(1) 想定される避難場面から近くの高い所に逃げることを確認する。</p> <p>(2) 別の避難場面を想定し、避難できる場所が複数あることよきに気付く。</p> <p>4 避難場所や避難標識の役割を確認する。</p> <p>5 学習をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ちかくのひなん場しよに、すぐになげることでのちをまもることができる。</p> </div> <p>6 片岸方面のまち探検地図をもとに、避難の仕方を考える。</p> <p>(1) グループで考える。</p> <p>(2) 全体で交流する。</p> <p>(3) 考えた避難の仕方と実際の避難場所を合わせてみる。</p>	<p>○どこから逃げるかを明確にし、自分事として捉えさせる。</p> <p>○避難する場所が「高い場所にあること」「すぐに逃げられるようにいくつもあること」を押さえる。</p> <p>○日向方面以外の場所でも同じように逃げることに気付かせる。</p> <p>○高い場所があることは、まち探検地図を想起させる。</p> <p>○考えやすいように、まち探検で見た場所の写真も準備しておく。</p>	<p>◇日向方面まち探検地図</p> <p>◇避難場所の説明資料</p> <p>◆津波避難場所や津波避難標識の役割について理解している。</p> <p>◇片岸方面まち探検地図</p>
終末 5分	<p>7 本時の振り返りをする。</p> <p>(1) 学習シートに振り返りを書く。</p> <p>(2) 振り返りを交流する。</p> <p>8 次時の予告をする。</p>	<p>○本時を通して分かったことやこれから気を付けたいことなどを書かせる。</p> <p>○生活科のまち探検で実際に避難場所を見に行くことを予告する。</p>	<p>◇学習シート</p> <p>◆すぐに近くの津波避難場所に逃げ、命を守ろうとしている。</p>

